

項目	機能説明	660XP-J	660XP-V
JAAMA VAS登録番号	全国自動車用品工業会自主基準登録番号	-	001-010
ハイセキュリティ3ボタンリモコン	リモコンでPYTHONの各種操作を行なうことができます。(3ボタン)	-	-
ハイセキュリティ4ボタンリモコン	リモコンでPYTHONの各種操作を行なうことができます。(4ボタン)	○	-
単方向リモコン (特小タイプ)	特定小電力リモコンでPYTHONの各種操作を行なう事ができます。(4ボタン)	-	○
双方向リモコン (特小タイプ)	特定小電力リモコンでPYTHONの各種操作やアンサーバックによる車両異常を確認することができます。(4ボタン)	-	-
リモコンLED	リモコンのボタンを押している時に点滅します。	緑	青
リモコンIDコード数	リモコンがもつIDコードの数を示します。	7378京6936兆通り	7378京以上
コードホッピング	リモコンのIDコードをランダムに変更することで、リモコンのコピーを防止します。	○	○
動作確認LED	LEDの点滅/点灯により、PYTHONの動作確認および威嚇ができます。	赤	青
ライトフラッシュ	PYTHONのアーム/ディスアームなどにスモールライトを点滅させることで、PYTHONの動作確認および威嚇ができます。	○	○
外部機器コントロール	車両の電装装置や専用のオプションを、PYTHONのリモコンから操作することができます。(例：トランクリリース、パワースライドドア、パワーウィンドウ、専用エンジンスターターほか)	○	○
チャンネル出力 (数)	外部機器コントロールを行なうための出力数を示します。	2	2
ドアトリガー	ドア開けを検出し、警報を鳴らします。	○	○
ドア開け時予備警告機能	ドアが開けられた場合に、即座に警報を鳴らすのではなく、初めに警告を鳴らして威嚇してから警報を鳴らすことができます。	○	○
ダブルガードショックセンサー	車両にガラス割りなどの衝撃が加えられたことを検出します。衝撃の強弱を判別し、弱い衝撃には警告を、強い衝撃には警報を鳴らして威嚇します。	○ (504D)	○ (内蔵)
イグニッショントリガー	イグニッションキーがONされたことを検出し、警報を鳴らします。	○	○
インスタントトリガー	トランク開けを検出し、警報を鳴らします。	○	○
ボンネットトリガー	ボンネット開けを検出し、警報を鳴らします。	-	-
マルチブレックス	対応センサーと組み合わせることで、センサーの反応内容に応じて警告と警報を鳴り分けることができます。	○	○
センサーシャント機能	特定の電動機器が作動している間、いくつかのセンサーをスリープします。	-	-
セレクトブルサイレン	最大音量128dBのサイレンです。音量や音色を変更することができます。	-	○
6音色ミニサイレン	最大音量128dBの6音色サイレンです。	○	-
ボイス機能	PYTHONアーム/ディスアーム時の音や警告音などをボイスメッセージにすることができます。	-	-
サイレンパターン変更	警報時のサイレン音を変更することができます。	-	-
ソフトチャープ	大音量で行なわれる警報に対して、アーム/ディスアーム時の音や警告の音が小さな音で行なわれます。	○	○
ホーン専用出力	標準装備のサイレンと併用して、車両のホーン (クラクション) を鳴らすことができます。	-	-
パニックモード (強制発報)	緊急時などに、強制的にPYTHONの警報を鳴らすことができます。	○	○
パッシブ機能	自動的にPYTHONをアームさせることができます。	○	○
強制解除	リモコン紛失時などの緊急時に、強制的にPYTHONをディスアームすることができます。	○	○
マルチレベルセキュリティ	PYTHONをアームさせる時の操作により、一時的に特定のセンサーを反応させないようにすることができます。	○	○
キャンセルモード	PYTHONをアームさせる時の操作により、一時的に特定のセンサーを反応させないようにすることができます。	-	-
デュアルセンサートリガー	複数のセンサーが同時に反応したときのみ警報を鳴らします。	-	-
サイレントモード	環境に合わせて、PYTHONのアーム/ディスアーム時の音や、警告音を消音することができます。	○	○
バレーモード	車検時や整備時などに、PYTHONがアームして警報が鳴ってしまうことを防ぎます。	○	○
バレーモード時GWA	バレーモードに設定している最中でも、イモビライザー機能のみを作動させ続けることができます。	-	-
VRS	カージャック対策の機能です。万一乗車して逃走されても、一定時間経過後に警報などがなり、イモビライザー機能も作動します。	○	○
ダイアグノスティック™機能	警報が鳴った原因をある程度特定することができます。	○	○
メモリー機能	警報が出たことを記憶し、レポートします。	○	○
ゾーンID数	ダイアグノスティック™機能によって特定できる場所です。	5	5
センサーレポート	PYTHONのアーム時にいずれかのセンサーが反応していた場所をレポートします。	○	○
ドアトリガーエラー音	PYTHONのアーム時に半ドアである場合にレポートします。	○	○
ドアロック連動	PYTHONのアーム/ディスアームの操作に連動して、車両のドアをロック/アンロックすることができます。	○ (+/-)	○ (+/-)
イグニッション連動ドアロック	イグニッションキーのON/OFFに合わせて、車両のドアをロック/アンロックすることができます。	○	○
ドームライトスーパービジョン	PYTHONを解除したときに一定時間車両のルームランプを点灯させます。また、警報時にはルームランプを点滅させます。	○ (-)	○ (-)
IGコントロール ルームランプ	イグニッションキーをOFFしたときに、車両のルームランプを一定時間点灯させます。	○ (-)	○ (-)
迷惑防止回路 (NPC)	特定のセンサーの作動により警報が頻発した場合、一定時間そのセンサーが反応しても警報を鳴らさなくなります。	○	○
イモビライザー機能	PYTHONアーム中のエンジン始動を防ぎます。	○	○
自動スターター停止機能	PYTHONをアームさせなくても、イモビライザー機能だけを自動的に作動させることができます。	○	○
ESP2デジタルネットワーク	ESP2/ESP対応の特殊オプション (テラ、リブライヤーなど) を連動できます。	○	○
リモートスタート機能	PYTHONのリモコンから遠隔操作でエンジンを始動できます。	-	-
リモートスタート使用時ライトフラッシュ	リモートスタート機能使用中、スモールライトを点灯または点滅させることができます。	-	-
エンジンチェック	エンジンの状態を監視し、リモートスタート機能使用時に始動ミスを防止します。	-	-
ステータス出力	リモートスタート機能使用中、信号出力することで各種対応オプションを連動させます。	-	-
オーナーレコグニッション	リモコン (オーナー) 毎に各種機能内容を変更、設定することができます。(ビットライターからの設定変更が必要です。)	○	○
レジャー機能	電源を落とされた場合などでも、再度電源が戻されると電源を落される直前のPYTHON設定状況に復帰します。	○	○
専用エンジンスターター連動	専用のリモコンエンジンスターターの連動が可能です。	○	○
車載物盗難保険 (最大保証金額)	PYTHONがアームしているにも関わらず、盗難被害にあったときのための保険です。	-	○ (50万円)

※1：純正キーレスリモコンのロック/アンロックボタンが独立専用の場合